

中小企業活性化の目標 （「活性化した」と言える状況）	目標達成を図る代表的な指標	R4年度		R5年度		R6年度	R5年度の目標達成状況	目標達成に向け、県の施策などで目指す指標	R4年度		R5年度		R6年度	R5年度の目標達成状況 （不達成の場合はその理由）
		目標値	実績値	目標値	実績値	目標値			目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	
自動車、半導体、医療機器関連産業等の集積や企業誘致の推進により、中小企業が、主体的に大企業や他の中小企業との連携を促進し、価格や品質面での競争力を高め、また新たなイノベーションの創出を図るなど、提案型企業として、付加価値の高い商品やサービスを生み出し、域内外への商品展開力を身につける。	① 中小製造業の製造品出荷額 （億円）	13,817 (R3)	13,191 (R3)	14,093 (R4)	14,033 (R4)	14,375	非鉄金属、輸送用機械器具、窯業・土石製品など20業種において、製造品出荷額等が増加したことにより、目標値を概ね達成した。 R5年度実績値＝経済構造実態調査実績値（最新数字：R4）	1 自動車関連で継続した取引のある企業会員数（社）	88	94	90	100	92▶105	引き続き、自動車の電動化への対応や新分野に挑戦に対応しようとする企業の支援及び生産性向上とニーズに応じた人材育成・確保の取組を進めていく。 令和6年度の目標値についてはこれまでの累積値であることから、上方修正するもの
								2 半導体関連企業の事業化および販路開拓件数 （研究開発による事業化件数、販路開拓事業による新規取引件数）（年間）	29	45	29	72	29	研究開発による事業化件数が18件、販路開拓事業による新規事業件数が54件で目標を達成した。
								3 大分県医療ロボット・機器産業協議会の協議会会員企業・支援機関数	173	206	176	215	180	引き続き、東九州メディカルバレー構想に基づき、医療関連機器産業の拠点化を図るため、大分県医療ロボット・機器産業協議会及び支援機関を通じ、会員企業への支援を進めていく。
								4 食品出荷額（億円）	3,198 (R3)	2,777 (R3)	3262 (R4)	2,852 (R4)	3,327	新型コロナウイルス等の影響を受け、営業自粛、外出規制、インバウンド需要の減少により、外食産業向けを中心に食品出荷額が減少したことにより、目標値の達成が不十分となった。 R5年度実績値＝経済構造実態調査実績値（最新数字：R4）
								5 6次産業化等の新規取組件数（件）	12	16	12	18	12	各振興局による現場での新規掘り起こし、6次産業化サポートセンターや九州農政局等の関係機関と連携して新たに取り組み経営体の確保や経営安定を支援した。
								6 おおいた中小企業活力創出基金助成事業による事業等の採択件数（年間）	6	7	8	10	8	19件の応募があり、審査をした結果10件を採択して事業者の取組を支援した。
								7 官公需の中小企業向け契約率（％）	87.8	89.6	87.8	89.8	87.8	庁内各所属において、中小企業の受注機会の拡充に積極的に取り組んだ結果、目標値を達成した。
	② 企業誘致件数 （件）	45	41	45	60	45	自動車関連や半導体関連、IT関連企業を中心に企業訪問を実施し、目標を大きく上回る60件の企業誘致件数を達成した。	8 サテライトオフィスへの企業誘致件数（単年）	5	8	8	13	11	県と市町村で整備したサテライトオフィスにIT関連企業13社が進出し、目標値を達成した。
								9 企業訪問件数（件）	1,100	1,237	1,100	1,674	1,100	県外事務所と連携し、半導体企業等の新規開拓や進出企業へのフォローアップを積極的に行った結果、目標値を大幅に達成した。
	③ IoT等のプロジェクト事業化件数 （件）	17	17	19	19	20	大分県IoT推進ラボでサービス業や製造業、水産業などの分野に対し9件のプロジェクト認定を行い、うち5件のプロジェクトに対し支援を行った。さらに、他事業で推進したプロジェクトも合わせて、計19件のプロジェクトを支援した。	10 IoTプロジェクトに対する補助件数（件）	5	4	5	5	5	製造業向けバラタイズロボットの開発や、AIによる林業現場の危機管理システムなど、地域課題解決型プロジェクトが生まれた。
								11 ドローンを活用した実証実験件数（件）	9	9	9	9	9	ドローンの市場の拡大が見込まれる点検や物流、農業分野などでの実証実験を支援し、目標値を達成した。
								12 アバターを活用したサービスの実用化件数（件）	11	12	13	15	15	アバター産業創造塾を通じて県内企業のアバター関連産業への関心を高めるとともに、アバターを活用したビジネスプランを募集し、実用化に必要な支援を行った。
								13 モビリティサービス事業化件数（件）	1	1	1	1	1	地域交通の維持、交通弱者への対策として、豊後大野市や医療機関と連携し遠隔診療サービス「医療Maas」の社会実装に向けた実証と実装のマニュアル作成を行った。

中小企業活性化の目標 （「活性化した」と言える状況）	目標達成を図る代表的な指標	R4年度		R5年度		R6年度	R5年度の目標達成状況	目標達成に向け、県の施策などで目指す指標	R4年度		R5年度		R6年度	R5年度の目標達成状況 （不達成の場合はその理由）
		目標値	実績値	目標値	実績値	目標値			目標値	実績値	目標値	実績値		
成長を後押しする経営革新やベンチャー企業の育成により、中小企業が需要の縮小や消費者ニーズの多様化に対応するため、新たな商品・サービスの開発や新事業展開を推進し、売上げや収益力の向上を図る。また、創業支援等により、創業者数が増加する。	④ 創業支援件数 (件)	600	643	600	698	600	おおいたスタートアップセンターと商工団体や金融機関等の県内支援機関が相互に連携しながら精力的に創業を支援した。	14 スタートアップセンター利用延べ人数（人）	1,800	1,866	1,800	1,818	1,800	おおいたスタートアップセンターと商工団体や金融機関等の県内支援機関が相互に連携しながら精力的に創業を支援し、目標を達成した。
								15 ビジネスプラングランプリ応募件数（件）	50	60	50	55	50	優れたビジネスプランの発掘、表彰後の経営支援を行った。 ※R5年度より大分県ビジネスプラングランプリは大分県ビジネスチャレンジコンテスト「OITAゼロイチ」にリブランディング(実績値は「OITAゼロイチ」のもの)
	⑤ 経営革新計画承認件数 (件)	120	127	120	96	120	新型コロナウイルス感染症が5類感染症へと移行し、アフターコロナの局面を迎えたことから、各事業者の既存事業も回復基調となり、経営革新の計画策定等に時間を割くことが難しく、未達成となった。	16 (経営革新承認事業者のうち)年率3%以上の付加価値額(または一人あたり付加価値額)の伸びを達成した事業者の割合(%)	50	57	50	56	50	経営革新計画承認企業が計画に沿った事業推進を適切に行えたため。今後も継続して支援を行っていく。
								17 県内支援機関の支援による国の支援策(再構築、ものづくり、持続化)採択件数の割合(%)	1	0.79	1	1.05	1	事業計画等の作成について、伴走型で支援した結果、昨年度より採択率が向上した。事業再構築補助金の採択率は微減(0.8→0.7%)、ものづくり補助金は向上(1.1→1.23%)、持続化補助金は向上(0.6→1.2%)
								18 商工団体による巡回指導件数(件)	29,520	29,563	29,520	29,659	29,520	確定申告指導や持続化補助金等各種申請支援を積極的に行った結果、目標を達成した。
								19 クリエイティブ産業育成の政策に基づく創造的人材と企業との連携による商品・サービス事業化件数(年間)	12	12	14	14	14	県内7会場でセミナーを開催し、クリエイターと企業のマッチングのきっかけをつくることで、その後の事業化へつなげることができた。
								20 県内産業財産権出願件数(件)	750	700	770	625	790	コロナ禍で一時的に増えていた分野の反動や原材料費高騰などの影響により未達成となった。
								21 地域づくり取り組み件数(地域活力づくり総合補助金)(年間)	120	99	120	107	120	特に観光関連の大型の取組について、ポストコロナに向けた国の支援策など、地域活力づくり総合補助金より自己負担の少ない支援メニューが活用されたため未達成となった。
	⑥ 事業承継相談対応件数 (件)	1,200	1,457	1,200	1,339	1,200	商工会・商工会議所等の支援機関による声かけや、県内金融機関の顧客への周知により、県内事業者の事業承継課題に関する課題意識が高まり、目標件数を達成することができた。	22 事業承継関係イベント参加者数(人)	150	197	150	120	150	効果的な周知ができず、想定より集客が見込めなかったため未達成となった。

中小企業活性化の目標 （「活性化した」と言える状況）	目標達成を図る代表的な指標	R4年度		R5年度		R6年度	R5年度の目標達成状況	目標達成に向け、県の施策などで目指す指標	R4年度		R5年度		R6年度	R5年度の目標達成状況 （不達成の場合はその理由）
		目標値	実績値	目標値	実績値	目標値			目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	
<p>商店街の振興策により、商店街が自ら創意工夫して意欲を持って活性化に取り組むようになり、地域の特性を活かした個性的な商店街が増加する。また、求評・商談会の実施や海外展開支援により、情報発信を強化し、消費者ニーズに合った商品の開発や、大都市圏、海外におけるビジネスを展開する中小企業が増加する。</p>	⑦ サービス産業の労働生産性 (万円/人)	393 (R2)	375 (R2)	393 (R2)	375 (R2)	393 (R2)	<p>県産品の商談会等販路開拓に取り組み、またデータ等を活用した情報発信など生産性向上を図ったことで、目標値を概ね達成した。なお、サービス産業の労働生産性は、国が5年に1度行う経済センサスに基づく指標であり、R5年度の実績値は直近のR2年度実績の数値を記載している。</p>	23 県の施策により1人当たり労働生産性が前年度比2%以上向上したサービス産業関連企業数(社)	54	51	57	57	60	<p>販路開拓やトレンドを捉えた新商品の開発、業務効率化等、生産性の向上につながる取組を積極的に支援したことにより、目標値を達成した。</p>
								24 県の支援策を活用して活性化に取り組んだ商店街のうち設定目標を達成した割合(%)	80	60	80	100	80	<p>支援団体・市・県が密に連携し、事業実施に取り組んだため、目標値を達成した。</p>
								25 オンライン商談会での商談成約数(件)	7	33	7	32	7	<p>3回目となりオンラインの特性を生かした商品紹介の手法や商談後におけるバイヤーへのアフターフォローの充実などのノウハウの蓄積により、成約数の増に繋がった。</p>
								26 サービス産業の経営革新承認企業数(件)	55	80	55	65	55	<p>県内事業者の中に、コロナ禍の売上低下をきっかけに新規事業着手に至ったサービス産業事業者が多数存在した。これらの新規事業が経営革新承認の段階に進み、目標件数の達成に繋がったもの。</p>
	⑧ 観光消費額 (億円)	2,525	1,924	2,564	2,515	2,600	<p>水際対策終了以降、外国人宿泊客が大幅な増加によりインバウンド消費額が増加したこと、さらには、観光消費額の向上に寄与する体験型コンテンツの創出や地域の伝統・文化や自然に触れることができるインバウンド向け高付加価値コンテンツの開発支援等の取組により、概ね目標を達成できた。</p>	27 県内宿泊客数(千人)	7,670	6,302	7,750	7,624	7,830	<p>新型コロナウイルスの5類移行による日本人宿泊客の旅行需要の高まりや、宿泊割引の実施や地域クーポンの効果、さらに、水際対策終了以降における外国人宿泊客の大幅な増加により、概ね目標を達成できた。</p>
								28 外国人宿泊客数(千人)	1,710	170	1,790	1,307	1,870	<p>商談会の開催や旅行博の出展など現地での誘客活動を積極的に実施した結果、年度後半にはコロナ禍前を上回る水準まで大幅に回復をしたものの、年度前半は十分な回復に至らなかったことから目標を達成することができなかった。</p>
								29 観光入込客数(千人)	20,700	15,149	20,850	14,952	20,950	<p>延観光入込客数がコロナ禍前の水準まで回復していないことや、長期間滞在する県外や海外旅行者の増加により、旅行者一人当たりの訪問地点数が増加したため、観光入込客数(実人数)も昨年度より減少し、目標を達成することができなかった。</p>
	⑨ 海外展開企業数 (事業所)	136	123	142	134	150	<p>新型コロナによる往来制限がなくなり、事業者の海外志向の高まりと進出拠点が増加した結果、概ね目標を達成できた。</p>	30 海外見本市等へ参加した県産加工食品関連企業数(社)	140	126	140	175	140	<p>新型コロナによる往来制限がなくなり、事業者の海外志向の高まった結果、目標値大きく上回った。</p>

中小企業活性化の目標 (「活性化した」と言える状況)	目標達成を図る代表的な指標	R4年度		R5年度		R6年度	R5年度の目標達成状況	目標達成に向け、県の施策などで目指す指標	R4年度		R5年度		R6年度	R5年度の目標達成状況 (不達成の場合はその理由)
		目標値	実績値	目標値	実績値	目標値			目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	
若者、女性、高齢者等の就業支援により、県内大学・高校卒業者の県内中小企業への就職者数が増加するとともに、M字カーブの解消のため、中小企業が出産や育児等で離職した女性を積極的に活用するなど、中小企業における人材の確保が進む。また、職業訓練等により学卒者や離職者の再就職が進むとともに、企業在職者の技術・技能が高まる。	⑩ 15～69歳就業者数 (人)	502,900	526,400	501,100	521,000	498,400	少子高齢化の進行や若年者の県外転出等により生産年齢人口が減少する中、新卒者、UJターン希望者の県内就職促進や、女性、高齢者、障がい者、外国人等多様な人材に対する就業支援により目標値を達成した。	31 福岡県内大学新卒県出身者の県内就職者数 (人) ▶福岡県内大学新卒者の県内就職者数 (人)に見直し (令和6年度)	344	300	354	261	354▶ 427	県外大手企業の採用活動の活性化及び県出身で福岡県内大学新卒者の人数の減少等の理由により、未達成となった。令和6年度は、福岡県内大学新卒県内外出身者の県内就職者数に指標を見直し、事業に取り組む。
								32 女性の就業支援による就職人数 (人) ▶女性の就業支援による就職率 (%)に見直し (令和6年度)	180	102	180	82	180▶50	マッチングイベント後のインターンシップ参加者があまり就労に結びついておらず、就労を希望する女性のニーズと企業側のミスマッチがあったことなどから目標を達成できなかった。令和6年度に事業の見直しを行うとともに、目標値の見直しを行った。
								33 男性の育児休業取得率 (%)	国の目標以上 (30.0)	13.8	国の目標以上 (30.0)	27.9	国の目標以上 (30.0)	国や労使団体と連携し、セミナーや個別相談会などを実施し、男性育休を含めた働き方改革について周知啓発に取り組んだ結果、前年の13.8%から14.1ポイント上昇し過去最高の27.9%となり、目標を概ね達成した。
								34 おおいた子育て応援団認証企業数 (社)	70	102	70	100	70	積極的な企業訪問と周知活動により、目標を達成できた。
								35 大分県中高年齢者就業支援センターのキャリアコンサルティング利用者の就職者数 (人)	120	81	120	73	120▶95	高齢雇用安定法改正等の影響によるハローワーク利用者の減少等の影響を受け、中高年齢者就業支援センター利用者も減少したため、目標を達成できなかった。現状を踏まえ、国の機関と目標値の見直しを実施した。
								36 障がい者雇入れ実習生の就職人数 (人)	100	115	100	110	100	職場実習を通じて民間企業と障がい者が相互理解を深める、「雇入れ体験」を障害者就業・生活支援センターに委託して実施し、110人の就職につなげることができた。
								37 県内企業就職内定者数 (人)	2,038	1,642	2,053	1,636	2,068	高等学校卒業予定者数及び就職希望者数の減少等の理由により、目標を下回った。
								38 若年技能者育成企業支援対象者の資格試験合格率 (%) ▶若年技能者育成企業助成金 支給件数 (件)に見直し (令和6年度)	60	45.2	60	52.4	60▶14	目標を下回ったが、前年度の合格率を上回ることができた。令和6年度に事業の見直しを行うとともに、目標値の見直しを行った。
								39 工科短期大学校修了生のうち就職希望学生の就職率 (%)	95	100	95	100	95	高度な技術・技能を習得するための講義・実習を計画的に実施したことにより、目標を達成できた。
戦略推進のための体制整備等	-	-	-	-	-	-	40 支援施策の活用状況の割合 (%)	80	81.1	80	81.8	-	積極的な企業訪問と周知活動により、目標を達成できた。	
							41 施策紹介サイト「おおいた中小企業支援ポータル」の年間閲覧回数 (回)	120,000	161,106	120,000	101,254	120,000	コロナ対策の補助金等がなくなり、年度途中の閲覧数が減少したことなどから目標を下回った。	
							42 県内中小企業数の伸び率 (全国伸び率対比)	1.01	1.01	1.01	0.98	1.01	県内の中小企業数は31,967社 (R3) で前回(H28)比約92%と減少した。全国は前回比約94%。引き続き、企業誘致や創業促進等に注力していく。	
							43 県内中小企業雇用数の伸び率 (全国伸び率対比)	1.01	1.00	1.01	1.00	1.01	県内の中小企業の雇用数は273,521人 (R3) で前回(H28)比約103%と増加した。全国も約103%と同様の傾向にある。引き続き、人材の確保に注力していく。	

達成、概ね(9割)達成：9件
未達成：1件 (黄色塗潰し)

達成、概ね(9割)達成：31件
未達成：12件 (黄色塗潰し)